

施設のご紹介

豆田まちづくり歴史交流館は、日田市豆田町伝統的建造物群保存地区の中心部に位置しており、次のようなまちづくり活動の拠点施設として開館しました。

- ・豆田地区の住民組織による防災活動をはじめとする活動
- ・来訪者に豆田地区の町並み保存活動についての情報発信
- ・伝統的建造物の保存修理工事における伝統工法や道具の紹介

敷地の変遷

豆田まちづくり歴史交流館の敷地は、江戸期に町年寄を務めた中村家の敷地跡です。中村家は、井原西鶴から「俳諧之口伝」を伝授された日田俳諧の開祖・中村西国や、貴族院議員を務めた中村元雄らを輩出しました。

明治期になると、中村家の邸宅であった建物は、日田随一の料亭・市山亭の支店「松栄館」として利用されるようになりました。その後、所有者が変わり、大正3年住吉町通りに面した部分に、掛屋の一つとして知られる千原家の4軒長屋が建設され、昭和3年の改修を経て船津歯科の診療所となりました。更に、昭和7年には、御幸通り沿いに古賀医院の診療所棟が建てられました。

ご利用案内

開館時間 午前9時～午後5時
 休館日 水曜日(祝祭日の場合は翌平日)
 年末年始(12月29日～1月3日)
 入館料 無料
 使用料 会議室、展示室は下記の料金にて貸出します。

室料	320円／時間
冷暖房	200円／時間
常設電灯以外の電気	420円／回

※事前に利用許可申請と使用料の納付が必要です。
 ※営利を目的とする場合は上記の2倍の料金です。
 ※消費税率改定後は使用料が変更になる場合があります。

豆田まちづくり歴史交流館

〒877-0005 大分県日田市豆田町9番15号
 TEL・FAX (0973) 23-8922

豆田まちづくり歴史交流館

平成16年12月 選定

日田市豆田町伝統的建造物群保存地区

旧古賀医院診療所棟

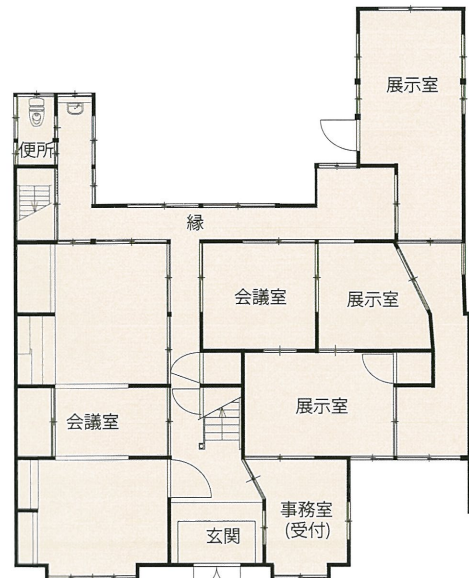


交通機関

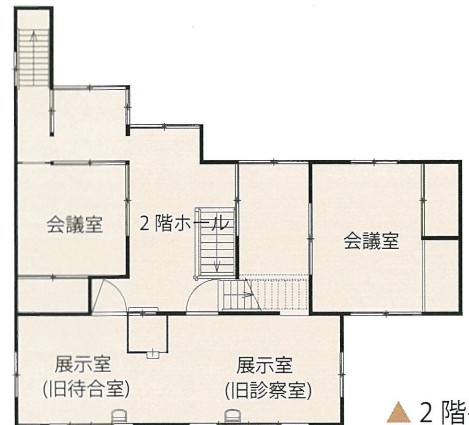
- 電車／JR博多駅 鹿児島本線経由(特急)1時間10分
 JR久大本線「日田駅」下車 徒歩16分
- 高速バス／JR博多駅 高速バス 1時間50分
 福岡空港 高速バス 1時間30分
 「城内豆田入口」下車 徒歩8分
- 自動車／九州自動車道福岡IC 1時間10分
 大分自動車道「日田IC」より5分



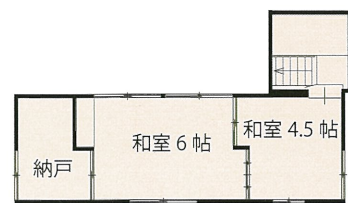
● 旧船津歯科 (伝統的建造物)



▲ 1 階平面図



▲ 2 階平面図



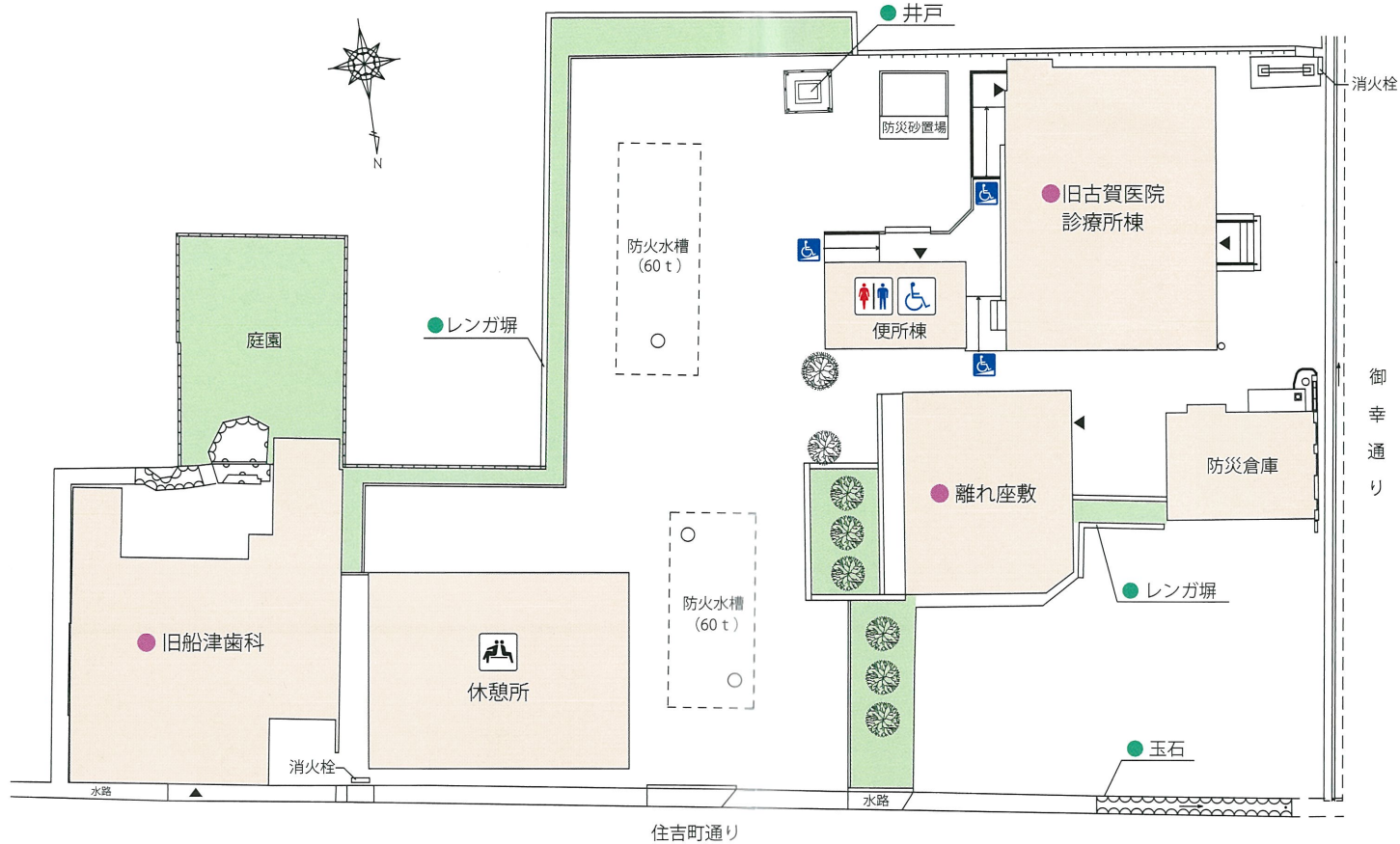
▲ 3 階平面図 (非公開)

旧船津歯科は、住吉町通りに面して建つ豆田町では数少ない洋風建築物です。

大正3年の建築当初は、4軒棟続きの長屋でしたが、昭和3年に歯科医院として洋風建築に改造され、昭和18年に3階部分が増築されました。

外観では、パラペットや柱型をモルタルでかたどり、壁面をモルタル掃き付け仕上げ（ドイツ壁）とし、装飾的な窓枠を施すことによって、洋風の外観を作り出しています。

内部では、玄関を入ると存在感のある階段が2階の診察室へと導きます。診察室は壁面を大壁漆喰仕上げとし、天井面には円形の漆喰装飾を施しており、建具周りはモールディングの青緑色の装飾が美しく映えています。



豆田まちづくり歴史交流館配置図

● … 公開施設 (伝統的建造物 (建築物))
● … 伝統的建造物 (工作物)

休憩所



休憩所は、地域の人や観光客の憩いのスペースとして建てられました。町並みの連続性を考慮して修景した建物です。



庭園 (旧船津歯科)

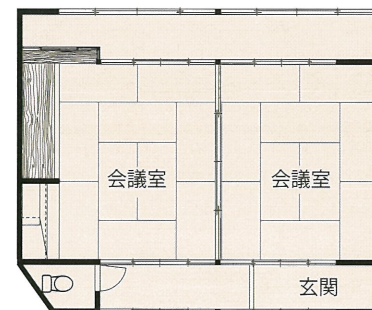


旧診察室 (旧船津歯科)

● 離れ座敷 (伝統的建造物)

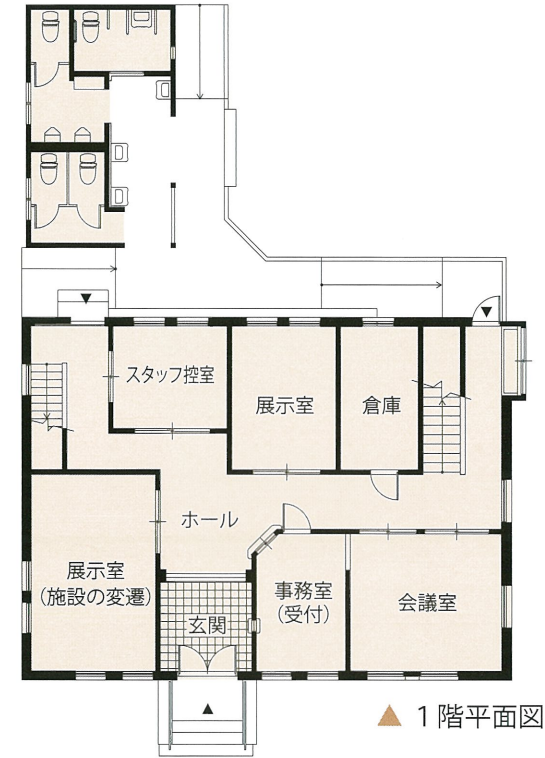


古賀家の客用座敷として建てられたもので、昭和初期の富裕層の住宅離れ座敷としての形式を残す貴重な建物です。

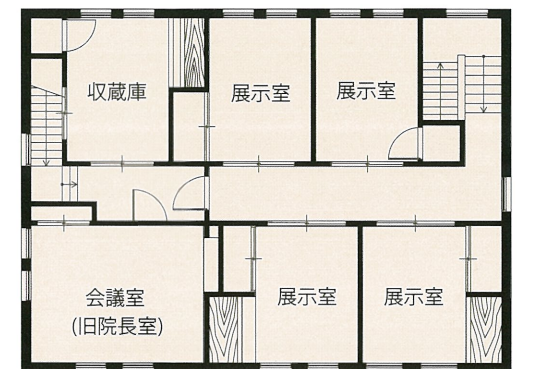


▲ 1 階平面図

● 旧古賀医院診療所棟 (伝統的建造物)



▲ 1 階平面図



▲ 2 階平面図

旧古賀医院診療所棟は、正面2階に半円窓を設け、その他の窓を上げ下げ窓とした洋風建築で、外壁をモルタル掻き落とし仕上げとし、室内には漆喰による様々な模様を施すなど特殊な左官技術が用いられました。

古賀医院閉館後、平成7年にレストランとして改修され、左官仕上げの様子が見られなくなりましたが、平成22年に市が購入し、大規模な復原工事を行いました。

会議室 (旧 院長室)

建物の復原工事中に表れたかつての天井や壁には、漆喰により様々な模様があらわれていたことが分かりました。状態の良い一部を残して復原しています。



渦巻き



扇 子